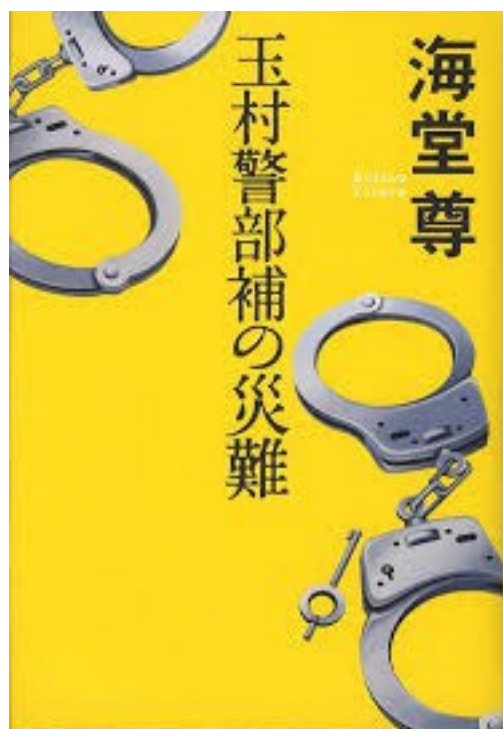


# 玉村警部補の災難



[玉村警部補の災難 下载链接1](#)

著者:[日] 海堂尊

出版者:宝島社

出版时间:2012-2-10

装帧:Hardcover

isbn:9784796688215

別冊宝島から毎年、発行されている「このミステリーがすごい」に著者が寄稿した4作の短編小説を書籍化したもので、著者のデビュー作、「チーム・バチスタの栄光」から続く「田口・白鳥シリーズ」の脇役である桜宮警察署の玉村誠警部補と、彼を振り回す上司の加納達也警視正の活躍が描かれており、玉村が受診した東城大学医学部付属病院不定愁訴外来責任者の田口公平とともに個々の案件を振り返る内容で構成されている。

主要登場人物

玉村誠：桜宮警察署捜査一課勤務の警部補。加納の部下。

加納達也：警察庁刑事局刑事企画課電子網監察室室長の任にあるが、桜宮警察署に出向中。階級は警視正。あだ名は「デジタルハウンドドッグ（電子猟犬）」。

田口公平：東城大学医学部付属病院講師及び、同病院の不定愁訴外来責任者。

作者介绍:

- 目录: 以下 4 つの短編を収録
- ・東京都二十三区内外殺人事件
  - ・青空迷宮
  - ・四兆七千億分の一の憂鬱
  - ・エナメルの証言
  - ・ . . . . . (收起)

[玉村警部補の災難\\_下载链接1](#)

标签

短篇集

海堂尊

白鳥・田口系列

2018

评论

白鳥活跃场面不多，電子猟犬加納達也大显身手

-----  
[玉村警部補の災難\\_下载链接1](#)

-----  
[玉村警部補の災難 下载链接1](#)